

◆◆◆ 又吉 薫 議員 ◆◆◆



恩納ナビー屋敷跡地の整備保存についての考えを方を問う。

質 恩納ナビー生誕の屋敷跡地の整備、復元・再現を望む意見が地域や村内外からあります。この問題は恩納区民が考え処理する問題か、恩納村の問題として考えるか。

答 企画課長 山城雅人

以前より地域の要望として村と話し合いがおこなわれた。村の方針は具体的な計画はありませんが、有意義な計画であり、積極的に計画に携わっていかねばならない。

質 現在、ナビー屋敷跡地は個人所有地となっております。整備保

存のため、村が取得する考えはないか。

答 企画課長 山城雅人

以前の話し合いにおきましては、計画は村が率先して携わって、用地確保は、字で先に取得をお願いしたと聞いています。

質 屋敷、建物を整備復元・再現する考えはないか。

答 企画課長 山城雅人

恩納ナビーに関する計画は大切だと考えており、具体的な活用や管理方法など、地元恩納区と知恵を出し合い計画実現出来なければと考える。

恩納番所跡地利用について

質 恩納番所は尚貞5年恩納間切の役場として置かれ、ペリー艦隊が旅の途中に一泊したとの歴史的記述もあり恩納村の行政や文化の中心であった。歴史的にも文化的にも貴重な遺産であり、観光資源、あるいは住民福祉施設など実用的な活用が出来ないか。

答 企画課長 山城雅人

恩納番所、恩納ナビー生誕地、万座毛周辺整備計画も含め、一帯が整備出来るよう考えている、地

元恩納区の構想、整備後の活用、整備後の指定管理制度も含め、有意義な計画が出来るよう、地元恩納区や関係機関と検討、協議していければと考えている。

新地方公会計の分析結果から見た、将来の財政運営について

質 新地方公会計の分析結果から短期、中長期的に財政運営はどうあるべきか、又、財政的な面から将来に向けて、村政運営はどうあるべきか、分析結果から判ったこと。

答 総務課長 當山欽也

分析結果は財務諸表上は資産増加、負債減少など悪い結果はございません、現在の財政運営を引き継いでいければと考えています。ただし、歳出増加、財政規模の拡大に留意し財政運営を進めます。

財源確保のための 税収対策について

質 課税客体を調査した結果、税収が増加した要因は何か、又、不能欠損金や税の収入未済を防ぐ対策を伺います。

答 税務課長 長浜健一

税収の増加要因は固定資産税において大型宿泊施設、大学院大学の研究棟以外の施設の増、住民税においては、大学院の高所得者によるもの。不能欠損金や収入未済を防ぐため、電話連絡や財産の調査差し押さえで対応。

質 人口増加は流動的な部分もある、課税客体、課税対象者として、しっかりと税収されてるか。

答 税務課長 長浜健一

住民税は住民基本台帳で把握して課税しております。

質 課税標準の適用違い等による税の過徴収あるいは徴収不足、既に課税客体が消滅したのに課税徴収した事例があったか。

答 税務課長 長浜健一

村民税、固定資産税、軽自動車税は毎年、課税誤りは発生していません。

質 税収を増やすための村政運営政策、施策について考えているか。

答 村長 長浜善巳

公益性の高い企業や大学院関連企業等、村内の立地条件を活かせる企業等の誘致を図っていきたい。

◆◆◆ 平良 幸夫 議員 ◆◆◆



地域防災について

質 恩納村地域防災計画策定からこれまでに実施された防災訓練は。

答 総務課長 當山欽也

毎年、11月5日に津波防災の日というこで、大規模地震、津波

発生を想定した、沖縄県広域地震訓練ということをやっています。その他、金武地区消防、石川警察署、陸上自衛隊等との関係機関合同訓練の地震、津波災害想定訓練を実施しております。各地域においても、各種行事に合わせるなどして独自に避難訓練等が実施されています。

質 11月に行われている訓練の各字の参加人数、部落数把握は。

答 総務課長 當山欽也

参加したのが、7自治会、各小中学校、2保育所、ホテルが3事業所となっております。

質 参加人数が少ない感じですが。

答 総務課長 當山欽也

平日やっているとしますので、日曜日とかやればまた増えると思っています。

質 村独自の防災訓練も必要では。

答 総務課長 當山欽也

村単独ということでは去年はやっておりません。石川署、それから金武地区消防、陸上自衛隊、その関係機関合同訓練ということを実施しております。

質 防災組織の設置状況はどのよ

うになっているか。

答 総務課長 當山欽也

9自治会で自主防災組織が設置されております。現時点で直接的な指導は行っておりません。防災組織の向上と自主防災体制の確立の推進を目的として、平成25年度に1行政区当たり100万円程度の防災備品を購入し、それから、恩納村の災害時自治会初期行動マニュアル、自主防災組織の活動マニュアルを作成し、配布している。

質 大規模津波が発生した場合、避難場所として軍用地への立ち入りが想定されますが、村としてはどのように考えているか。

答 総務課長 當山欽也

現在、同協定の締結はされておられませんけれども、必要な箇所については、協定締結に向けて、関係機関と調整していきたい。

質 万座毛周辺整備計画の進捗状況はどのようになっているか。

答 企画課長 山城雅人

一括交付金事業により、平成24年度基本計画、平成26年度繰越事業により実施計画を策定し、本年度は建築の基本計画及び駐車場の実施設計業務を実施いたします。次年度からは、駐車場の整備工事及び建築の実施設計、平成29年度、30年度に建築及び外構工事を予定しております。

質 一括交付金事業1本に絞って、事業の縮小になるということはないか。

答 企画課長 山城雅人

一括交付金で予定しています事業につきまして、まちづくりで計画していましたが展示室などその部分は今回の事業でやっていますので、縮小にはならないかと考えております。

質 同施設の管理についてどのようになっているか。

答 村長 長浜善巳

完成後の運営体制につきましては、指定管理者制度の活用を考えておりますが、今後、地元区等関係団体と検討協議を行い、できる段階で決めていきたいと考えております。

質 万座毛周辺整備計画の進捗状況はどのようになっているか。

答 企画課長 山城雅人

9自治会で自主防災組織が設置されております。現時点で直接的な指導は行っておりません。防災組織の向上と自主防災体制の確立の推進を目的として、平成25年度に1行政区当たり100万円程度の防災備品を購入し、それから、恩納村の災害時自治会初期行動マニュアル、自主防災組織の活動マニュアルを作成し、配布している。

質 大規模津波が発生した場合、避難場所として軍用地への立ち入りが想定されますが、村としてはどのように考えているか。

答 総務課長 當山欽也

現在、同協定の締結はされておられませんけれども、必要な箇所については、協定締結に向けて、関係機関と調整していきたい。

質 万座毛周辺整備計画の進捗状況はどのようになっているか。

答 企画課長 山城雅人

一括交付金事業により、平成24年度基本計画、平成26年度繰越事業により実施計画を策定し、本年度は建築の基本計画及び駐車場の実施設計業務を実施いたします。次年度からは、駐車場の整備工事及び建築の実施設計、平成29年度、30年度に建築及び外構工事を予定しております。